

英語活動 第 [3] 学年 単元活動計画 【 Day of The Week 一週間 】 全 4 時間計画

単元のねらい： 曜日に関する表現を知り、歌やゲームを通して表現に慣れ親しむ。

[聞くこと] カレンダーやカードを用いて、ALT の指示に応じようとしている。

[話すこと] 活動の面白さを体感しながら参加することを通して、聞こえた音やリズムをまねして発話しようとする。

[自国や外国の文化への関心]

曜日にに関する表現の成り立ちなどに気付くことを通して、英語の面白さを感じるとともに身近に感じようとする。

時	1	2	3	4
ねらい	カレンダーを見ながら曜日の表現を知り、歌い方を工夫しながら歌うことを通して表現に慣れる。	フルーツバスケットの要領で、外国語指導助手の指示（発音や絵カード）にしたがって活動することを通して表現に慣れる。	曜日カルタを用いて多様なカード遊びを体験することを通して、表現に慣れる。	雑誌のテレビ欄を見て、番組の放送される曜日クイズに答える活動を楽しむことを通して、表現に慣れ親しむ。
主な活動	Day of The Week	The Week Basket	What Day is It Today?	What Day is ドラえもん on ?
言語材料	Sunday, Monday Tuesday, Wednesday Thursday, Friday Saturday	前時に同じ	What day is it today ? What day is it yesterday ? What day is it tomorrow ? It's ~ . It was ~ .	On ~ . 曜日の既習表現
評価規準	[聞くこと] 新しい歌を聞いて、旋律に合わせてながら英語の音を聞こうとする。 [自国や外国の文化への関心] 一週間を表す表現には全部「day」がついていることに気付いたり、太陽や月、神の名がついていることを知ったりして、英語の面白さを感じようとする。	[聞くこと] ALT の指示を聞いて、ゲームのルールを守りながら、指示通りに活動しようとする。	[聞くこと] ALT や友達の指示を聞いて、カードを用いて応じようとする。	[聞くこと] ALT や友達の指示を聞いて、テレビ欄の中から選ぶとしたり、番組を指し示したりして応じようとする。 [話すこと] ALT の曜日クイズに対して番組表を指し示すなどしながら、ALT の英語をまねて発話しようとする。
指導上の留意点	ALT の簡単な英語での説明を通して、聞き慣れない表現や音やリズムの似ている表現などについて、印象的に聞き取るきっかけとなるようにしたい。	ゲームのルールを守って整然と活動できるように、ALT の指示に注意して聞くよう促す。	曜日カルタをカレンダー通りに並べたり、Day Of The Week をカルタのカードを使いながら歌うなどして、表現に目からの情報とあわせて慣れるようにする。	グループの担当者（ALT と HRT）を交替したり、関東地方以外の番組表を用意するなどして、多様な活動になるようにする。

【 Day of The Week 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] カレンダーを見ながら曜日の表現を知り、歌い方を工夫しながら歌うことを通して表現に慣れる。

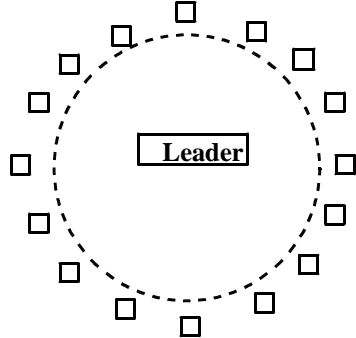
[Preparation] 曜日の絵カード (提示用拡大版)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	7	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity ALT と誕生日などについての自由な話し合いを通して、曜日に関する表現を知る。	33 (20)	<p>“ birthday ” という音を手がかりに考える。日本語で応ずるように促す。</p> <p>ALT と児童との話し合いの様子に応じて、曜日の絵カードを黒板に提示したり、指し示したりする。</p> <p>ALT の音やリズムをまねて曜日の表現を発話し、児童とともに行うよう促す。</p> <p>表現を知って気付いたことや感想などを発表するよう促す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday Thursday, Friday, Saturday </div>	<p>簡単な英語を用いて、児童に誕生日を問う活動を楽しみ雰囲気の中で進行する。</p> <p>“ When is your birthday ? ” と問いかけ、児童の日本語の答えを受け、カレンダーを使いながら簡単な英語で応じる。</p> <p>異なる月であっても、誕生日の曜日が同じ場合を利用して、曜日の表現を十分に聞かせるようにする。</p> <p>新たに曜日の紹介をする場合に、曜日名の由来について簡単な英語で説明するようにする。</p>	<p>[自国や外国の文化への関心]</p> <p>曜日名の紹介や由来についての説明を、最後まで聞いている。</p> <p>ALT から曜日名の由来について説明を聞いて、自分の考えや感想を表情や身振り、日本語、英語などで伝えている。</p>
Day Of The Week を聞き、歌うことを通して表現に慣れる	(13)	<p>歌を紹介する。</p> <p>多様な方法で行い、児童の関心を引くようにする。</p> <p>児童とともに活動する。</p> <p>消極的な児童に寄り添って活動し、英語の音やリズムを聞かせるようにする。</p> <p>ALT の口元を見て、聞くように促す。</p> <p>聞こえた音をまねすればよいことを伝え、負担感を取り除くようにする。</p>	<p>歌を紹介する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・二人で斉唱 ・ALT、HRT が単独で ・交互に絵カードを提示しながら ・ラララ... を児童に </div> <p>児童とともに歌う進行をする。</p> <p>《歌い方の工夫例》</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・“ ~ day ” だけでも OK ・自分の誕生日の表現やグループで一つの曜日を分担しリレー方式で (分担を変える) </div>	<p>[聞くこと]</p> <p>旋律に合わせながら歌を聞いている。</p> <p>歌を聞いて、絵カードを指し示したり、口ずさんだりして応じている。</p>
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Day of The Week 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] フルーツバスケットの要領で、ALT の指示 (発音や絵カード) にしたがって活動することを通して、曜日の表現に慣れる。

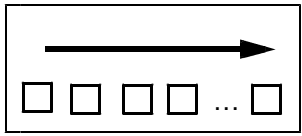

[Preparation] 曜日の絵カード (児童数)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	7	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。 Day of The Week		
Main Activity 椅子を円形に並べ着席し、ゲームの実演を見てやり方を考える。	33 (15)	児童が椅子を並べる補助をする。 椅子の後ろに、その椅子の児童に聞こえるような声の大きさで、曜日名を発話しながら曜日の絵カードを置く。 	児童が椅子を円形に並べるよう指示する。 * その席は、絵カードが示す曜日名 * Leader が円の中心に位置し、曜日名を指示する。指示された曜日の席にいる児童は、隣以外の席に移動する。 * "week"や"week basket"の指示があったら、全員が席を移動する。	[聞くこと] ALT や友達 の指示を聞いて、ルールを守りながら、指示通りに活動している。
"The Week Basket " の活動を通して、表現に慣れる。	(18)	活動の仕方を提示する。 (児童役) ALT の説明に合わせて動作化し、児童が内容をとらえられるようにする。 児童とともに活動し、ルールを守って活動する児童のモデル役を演じるようにする。 * ルールを守って安全に活動できるよう、十分に配慮する。 * 徐々に椅子の数を少なくしても、可。 * “ ~ and ~ ” の指示でも、可。 * “ The week basket ” を効果的に投入するようにする。	活動の仕方を提示する。 (指示役) 上記のルールを簡単な英語で説明する。 児童がルールについて、おおむねとらえられたら、児童の様子を確認しながら試しの活動を行うようにする。 児童が活動に慣れてきたら、児童に指示役を交替で務めさせるようにし、指示役の支援をする。	ALT や友達 の指示を聞いて、ルールを守りながら素早く活動したり、聞き漏らした友達に指示内容を教えたりしている。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Day of The Week 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] 曜日カルタを用いてカード遊びを体験することを通して、“ Today ” “ Yesterday ” “ Tomorrow ” の表現に慣れる。

[Preparation] 曜日カルタ (1 グループに 2 セットずつ)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	7	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。 Day of The Week		
Main Activity ゲームの実演を見て、本時の活動の概要について考える。	33 (15)	活動の仕方を提示する。 (児童役)	活動の仕方を提示する。 (指示役)	
		<p>(黒板 : カレンダーの向きで)</p>  <p>(曜日絵カード)</p>  <p>[ALT] HRT は黒板を背に児童の方を向いて立つ。</p> <p>[ALT] What day is it today?</p> <p>[HRT] Today? と聞き返し ながら、今日を表す絵カードを持って中央に立つ。</p> <p>[ALT] “ It's Wednesday. ”</p> <p>[HRT] What day was it yesterday (tomorrow)?</p> <p>[HRT] “ Yesterday (Tomorrow) ? ” と聞き返し ながら、昨日 (明日) を表す絵カードを持って、その位置に立つ。</p> <p>[ALT] “ It's Tuesday (Thursday). ”</p> <p>* “ Today ” “ Yesterday ” “ Tomorrow ” の表現がとらえられない児童には、矢印に注意を払って考えるよう促す。</p> <p>* 児童のボランティアを交えながら、実演を何回か繰り返すようにする。</p>		
“ What day is it today? ” の活動を通して表現に慣れる。	(18)	2 班を指示し、HRT Team と ALT Team で活動するよう促す。	児童とともに活動する。	[聞くこと] ALT の指示を聞いて、カードを用いて応じている。 ALT や友達 の指示を聞いて、カードを用いて素速く 応じている。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Day of The Week 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] 雑誌のテレビ欄を見て、番組の放送される曜日クイズに答える活動を楽しむことを通して、表現に慣れ親しむ。

[Preparation] 週間テレビガイド (提示用拡大版、児童活動用：児童数の半分)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	10	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。 “ On-In-Under ” Game gesture game		
Main Activity ゲームの実演を見て、本時の活動の概要を知り、やり方を考える。	30 (15)	活動の仕方を提示する。 (児童役) (提示用拡大テレビ欄を黒板に) ALT : Hi ! Let's play TV quiz. HRT : Ok. ALT : What day is サザエさん on ? HRT : サザエさん ? (テレビ欄を指でなぞりながら探す) On Saturday. ALT : That's right. * 番組を探している時、指が正解の位置に近づいたら “ Hot ”、位置から遠い時には “ Cold ” の表現を使うようにすると、児童の活動がリズム感をもって進行できる。 * “ On ~ . ” に注意を払って聞くよう促す。	活動の仕方を提示する。 (指示役) 児童から質問を受け、簡単な英語で答えるようにする。	[聞くこと] ALT や友達の指示を聞いて、テレビ欄の中から選ぶとしたり、番組名を指し示して応じようとしている。 ALT や友達の指示を聞いて、素早く、テレビ欄の中から選ぶとしたり、番組名を指し示し、数多く活動に挑戦している。
“ What Day is ドラえもん On ? ” の活動を楽しむことを通して、表現に慣れ親しむ。	(15)	2 班を指示し、HRT Team と ALT Team で活動するよう促す。 * 指示役を HRT と ALT が務め、児童が “ On ~ . ” の表現を用いて活動する。 * 活動の仕方や表現に慣れた児童から 6 人組 4 人組 2 人組のように小グループ化していくようにする。 * 活動に消極的な児童は HRT や ALT とともに活動し、表現を数多く聞くことを通して表現に慣れ、活動できるようにする。 * 積極的に活動できるグループのために、テレビ欄は複数の種類を用意し、活動に対する新鮮さを持続しながら取り組めるようにする。 * 児童の指示役も相互に交替して活動するよう促す。	児童とともに活動する。	[話すこと] ALT の英語をまねて、番組欄を指し示しながらクイズの答えを発話している。 ALT の英語をまねて、出題したり、番組欄を指し示しながらクイズの答えを発話している。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		